

ファザー・オブ・  
ザ・イヤー in みえ  
**部門賞**

“私の街の  
育児男子  
応援団”部門

菟野町  
みぞのかみ  
溝之上 ゆきお  
幸雄さん

推薦者 小林 美帆さん  
(職場の部下)



**審査員共感!ポイント**

- 同僚の子育てを見守るあたたかさを感じました。こんな気持ちをもった方が増えるといいですね!
- 子どもたちを喜ばせるだけでなく、新米パパやママの相談にも乗ってくれるのは、一緒に働く方には本当に心強い存在だと思う。

私が推薦したいのは、私が働く病院の運転・営繕課長の“おじさん”です。(藤岡ヒロシ似のワイルドなおじさんです。)日ごろは、患者様や利用者様の送迎、病院や施設の営繕業務をされています。

私たちの病院は、職員家族との繋がりを大切にするアットホームな職場をめざしており、職員家族同伴のイベントなどを年間いくつか企画し、開催しています。そこで、このイベントなどを運営してくださっているのが、おじさんです。仕事の合間や休みの日を利用してイベント準備等を行ってくださっており、毎年実施しているBBQ大会では、準備や運営はもちろん、川遊びや魚釣りを教えてくださっています。秋の恒例芋ほり大会では、託児所横の畑で春からサツマイモを育ててくれ、秋に子どもたちが収穫して楽しんでいます。これらの活動のおかげで、職員家族と職場の良好な関係ができ、親しみやすい職場になっていると思います。子どもたちのために汗水たらして活動してくださるおじさんに感謝です。

私がおじさんを推薦したのは、子どもたちと遊んでくれたり、イベントをしてくれるからといった理由だけではありません。私がおじさんとイベントなどに参加してわかったことは、おじさんは、私たち新米パパ・ママの教育をしてくれているのです。話しやすい方で、育児の相談等にも乗ってくださり、冗談交じりの会話でいろいろとアドバイスもしてくれます。子どもとの接し方、遊び方、叱り方などなどいろいろと勉強させられています。

今回、おじさんにお世話になっている職員一同を代表してお礼を言わせていただきます。「おじさんありがとう。これからも新米パパ・ママの指導よろしくお願いします!」

ファザー・オブ・  
ザ・イヤー in みえ  
**部門賞**

“私の街の  
育児男子  
応援団”部門

津市  
せいせんあいいくえん  
清泉愛育園保護者会  
「チームせいせん」

推薦者 松林 秀典さん  
(同保護者会会長)



清泉愛育園保護者会「チームせいせん」は、保育園の保護者会としてはとても珍しく全員パパで役員が構成されています。

保護者会といえば、必ずママの参加が思い浮かびますが、保育園に通う小さな子ども達を持つママにとって、役員会などは大きな負担になるため、日頃から登降園や保育園行事に積極的に参加しているパパが、積極的に役員活動をすることでママへの負担を減らすことができるという思いのあるパパが集まるようになり、現在の父親での役員構成の形態となりました。

もちろん、日頃から家庭での子育てに協力的なパパの集まりであるため、子ども達の笑顔が大好き!そんなパパ達は「おやじの読み聞かせ会」として、園児相手にパパによる読み聞かせを企画・披露するほどの子ども好きの集まりです。もちろん、読み聞かせ会は大盛況!

こういった企画を、次々と考え楽しみながら、我が子はもちろん多く子ども達といつも笑顔で接することができるパパの集まりです。

**審査員共感!ポイント**

- 保育園や幼稚園の役員は女性が多いイメージがあるけれど、パパが関わることで、わくわくするような活動が増えて、子どもたちも笑顔いっぱいなんだろうと思う。
- ママの負担を減らしたいという心意気に感動。パパだけの役員構成は、今後広がっていきそうな可能性を感じました。

平成28年7月4日保育園のなつまつり会で、保護者会主催でパパによる読み聞かせ会を企画・開催した様子です。当初30分の予定が45分に延長するほどの大盛況でした。